

Ⅱ. 本校の特色

一人はみんなのために、みんなは一人のために

生徒一人ひとりの思いを大切にした学級の仲間づくりを通して、ちがいを認めあい、共に高めあえる集団づくりをめざしています。

学力向上「楠（くすのき）フロンティアプラン」

淡路中学校では基礎を理解させ、学ぶ意欲の高まりをめざした授業を行います。また、家庭学習の支援を行い、学習内容の定着を図ります。

国・数・英では、少人数授業やT T、習熟度別授業を実施します。

1 クラスを2 つに分けて、少人数授業を行ったり、複数の教師による授業T Tを展開し、基礎・基本の力を確実に身につけます。

また、一斉授業でつまずきが見られる部分を、習熟の程度に分けた習熟度別学習にも取り組みます。繰り返し学習コースは、わかりにくかった部分を反復学習することで、基礎の力を身につけます。発展コースはより発展的な問題や応用問題に取り組み、考える力をパワーアップします。

3 年間を見通したキャリア教育を実践します。

3 年間を通して、起業家体験学習等をはじめとする**キャリア教育**に取り組みます。この学習によって、生徒達は、自分で目標を立てて進路を決定する力や目標を実現するために自ら学ぶ姿勢を身につけていきます。その姿勢や学習意欲が教科の学習に活かされ、その結果、学力向上につながっていきます。また、同時に、これらの取り組みは、コミュニケーション能力や社会的なマナーを身につける機会ともなっています。

家庭学習の充実を図ります。

学校元気アップ地域本部事業と連携を図りながら、家庭における学習の習慣化を推進します。

学校元気アップ地域本部事業

淡路中学校では、地域・保護者のみなさまの協力のもと、放課後の学習支援や図書館支援・学校見守り支援、部活動支援などを行っています。

地域の教育力アップと子どもたちの健全育成に努力しています。

「淡路ドリーム・スタディー」

学生ボランティアや地域・保護者の方々の支援により、定期テスト前の放課後学習を実施しています。生徒の学習習慣の定着や学び方を身につけることによって、学力の向上をめざします。

「淡路サマー・スタディー」

学生ボランティアや地域・保護者の方々の支援により、夏休みに自主学習会を実施しています。生徒の学習習慣の定着や学び方を身につけることによって、学力の向上をめざします。

図書館支援

毎週火・金曜日の昼休みに全校生徒への図書館開放を実施しています。その際、地域・保護者の図書館支援ボランティアの方にも一緒に参加をしてもらい、読書を通して生徒たちと交流を深めています。

学校見守り支援

「区見まもるデー」には、たくさんの地域・保護者の方々によって、登校中の生徒への声かけや見守りをいただいています。この活動を通して、生徒たちと地域の方々との交流を深めるとともに、地域の教育力の向上をめざしています。

部活動支援

放課後の部活動やサークル活動へ、学生ボランティアや地域・保護者の方々に部活動支援として参加をもらい、指導に携わりながら生徒たちとの交流を深めています。

淡路中学校では、生徒の健やかな成長をめざし、学習状況や教育課程の実施状況などに関する自己点検・自己評価を行い、その成果や課題を明らかにしながら、本校の学校運営や教育活動の改善を進めるために学校評価システム「ステージアッププラン」を実施しています。

「ステージアッププラン」では、学校の状況を家庭や地域社会に説明することで、説明責任を果たし、開かれた学校づくりを進めることがねらいです。

具体的には、学校通信や学年通信、懇談会などで、学校での教育の内容、成果や課題をお知らせします。また、文化祭や参観日などの学校行事や学期末に保護者アンケートを実施し、その結果を次の教育活動に活かします。

